

肺がん検診精度管理調査市町村評価基準

◆1 評価基準

1「肺がん検診のための点検表」で主要指標とされる以下の指標の把握状況					
内容	主要指標	番号	対象項目	備考	
1. 検診対象者	(1) 対象者の網羅的な名簿を住民台帳などに基づいて作成しているか	1	◎		
	(2) 対象者に均等に受診勧奨を行っているか	2	◎		
2. 受診者の情報管理	(1) 対象者数(推計を含む)を把握しているか	3	◎		
	(2) 受診者(胸部X線受診者・喀痰細胞診受診者をいう。以下同じ)数を性別・年齢5歳階級別に集計しているか。	4	◎		
		4	◎		
	(3) 個人別の受診(記録)台帳またはデータベースを作成しているか	5	◎		
	(3-a) 受診者数を過去の検診受診歴別に集計しているか		○	3項目中2項目以上○ で(3)は◎とする	
(3-b) 受診者を検診実施機関別に集計しているか		○			
(3-c) 過去3年間の受診歴を記録しているか		○			
3. 要精検率の把握	(1) 受診者の要精検率を把握しているか	6	◎		
	(2) 受診者の要精検率を性別・年齢階級別に集計しているか	7	◎		
	(3) 受診者の要精検率を検診実施機関別に集計しているか	8	◎		
	(4) 受診者の要精検率を過去の検診受診歴別に集計しているか	9	◎		
4. 精検受診の有無と把握と受診勧奨	(1) 受診者の精検受診率を把握しているか	10	◎	○ 2項目中1項目以上○ で(1)は◎とする	
	(1-a) 精検受診率を性別・年齢階級別に集計しているか				
	(1-b) 精検受診率を検診実施機関別に集計しているか				
	(2) 受診者の精検受診率を過去の受診歴別に集計しているか	11	◎		
	(3) 受診者の精検未受診率を把握しているか	12	◎		
(4) 精検未受診者に精検の受診勧奨を行っているか	13	◎			
5. 精密検査結果の把握	(1) 精密検査結果及び治療の結果報告を精密検査実施機関から受けているか	14	◎		
	(2) 過去3年間の精密検査結果を記録しているか	15	◎		
	(3) 精密検査の検査方法を把握しているか	16	◎		
	(4) 受診者のがん発見率を把握しているか	(4-a) がん発見率を性別・年齢階級別に集計しているか	17	◎	○ 3項目中2項目以上○ で(4)は◎とする
		(4-b) がん発見率を検診実施機関別に集計しているか			
		(4-c) がん発見率を受診歴別に集計しているか			
	(5) 受診者の臨床病期I期がん割合(発見がん数に対する臨床病期I期がん数)を把握しているか	18	◎	○ 3項目中2項目以上○ で(5)は◎とする	
	(5-a) 臨床病期I期がん割合を性別・年齢階級別に集計しているか				
	(5-b) 臨床病期I期がん割合を検診実施機関別に集計しているか				
	(5-c) 臨床病期I期がん割合を受診歴別に集計しているか				
(6) 受診者の陽性反応的中度を把握しているか	(6-a) 陽性反応的中度を性別・年齢階級別に集計しているか	19	◎	○ 3項目中2項目以上○ で(6)は◎とする	
	(6-b) 陽性反応的中度を検診実施機関別に集計しているか				
	(6-c) 陽性反応的中度を受診歴別に集計しているか				
(7) がん検診の集計の最終報告を県に行っているか	20	◎			
6. 検診機関の委託	(1) 委託検診機関の選定に際し仕様書を作成・提出させそれを基に判断しているか	21	◎		
	(2) 仕様書に必須の精度管理項目を明記させているか	22	◎		
2精密検査受診率全国平均値(77.6%)との統計学的比較		23	χ <sup>2</sup> 二乗検定 NS:有意差なし, +;p<0.01, *;p<0.05, **;p<0.01, ***;p<0.001		

◆2 評価方法

「胃がん検診のためのチェックリスト【市町村用】」の主要項目22項目及び精密検査の受診率の合計23項目中、基準を満たしている度合いで次の分類とする。

- A. 「基準」を全て満たしている。
- B. 「基準」を一部満たしている。(1～4項目満たしていない)
- C. 「基準」を相当程度満たしていない。(5～8項目満たしていない)
- D. 「基準」から極めて大きく逸脱している。(9項目以上満たしていない)
- E. 回答がない。